一般社団法人 GOLD 日本委員会

2026 年度定時社員総会 議事録

令和 8 年 7 月 2 日 19 時より、当法人主たる事務所を拠点にした WEB 会議システムにより、定時社員総会を開催した。

議決権のある社員総数	３１名
総社員の議決権の数	３１個
出席社員数（委任状による者を含む）	２８名
この議決権の総数	２８個

（WEB 会議システムによる参加）

出席役員

理事　植木純、木村弘、權寧博、佐藤晋、佐野裕子、茂松茂人、西村正治、長谷川好規（五十音順）

監事　工藤翔二

定刻に至り、事務局より本日の社員総会は定足数に達している旨報告があり、定款の規定により代表理事植木純が議長として選任された。

議長は、本日の定時社員総会は WEB 会議システム（Zoom）を利用し行う旨を述べ、WEB 会議システムによる会議出席者の音声及び画像が即時に他の出席者に伝わり、出席者が一堂に会するのと同等に適時的確な意思表明が互いにできる状態となっていることを確認した。

議長は、本定時社員総会は適法に成立したので、開会する旨を宣し、直ちに議事に入った。

【決議事項】

第 1 号議案　2025 年度事業報告書承認の件

議長の指名により、事務局から配布資料に基づき、2025 年度事業報告が説明された。

議長が事業報告書についての賛否を諮ったところ、出席社員全員異議なく満場一致をもって承認可決された。

▷工藤監事：認知度調査で、30 代、40 代の認知度が上がったのはとても良い傾向だと思った。

第 2 号議案　2025 年度決算報告書承認の件

議長の指名により、事務局から配布資料に基づき、2025 年度決算報告書について説明された。

監査報告については、工藤監事からの監査報告書に基づき、決算が適正に処理されている旨の監査結果が報告された。議長が決算報告書についての賛否を諮ったところ、出席社員全員異議なく満場一致をもって承認可決された。

第 3 号議案　2026 年度事業計画書について

議長の指名により、事務局から配布資料に基づき、2026 年度事業計画が説明された。

議長が事業計画書についての賛否を諮ったところ、出席社員全員異議なく満場一致をもって承認可決された。

第 4 号議案　2026 年度収支予算書について

議長の指名により、事務局から配布資料に基づき、2026 年度収支予算について説明された。

議長が収支予算書についての賛否を諮ったところ、出席社員全員異議なく満場一致をもって承認可決された。

▷植木理事より、企業から資金が 90 万減ったが、支出が 11 万増えているのは何か理由があるか質問があっ

た。事務局より予算として SNS の啓発広告費を昨年実績より倍で計上していることになどよるものと説明。

第 5 号議案　任期満了に伴う理事選任候補者承認の件

議長は、理事の全員が本定時社員総会の終結と同時に任期満了し退任することになるので、その改選の必要があることを述べ、下記理事 17 名を再選（重任）につき、その可否を諮ったところ、出席社員全員異議なく満場一致をもって、下記のとおり選任可決した。なお、被選任者 （出席理事 8 名）は、いずれも席上その就任を承諾した。

理事　一ノ瀬正和、植木純、木田厚瑞、木村弘、權寧博、佐藤晋、佐野裕子、茂松茂人、柴田陽光、
杉浦久敏、長瀬隆英、西村正治、長谷川好規、平井豊博、福地義之助、三嶋理晃、室繁郎

▷木村理事より、先に工藤監事よりお話があったが、30 代、40 代の認知度が上がった要因として facebook などのツール利用の他にも理由があるのではないか質問があった。事務局より、2022 年にも twitter よるプロモーション広告で認知度の急上昇があり、その後少しずつ減少していたが、今回 facebook の利用で再び上昇に転じた。認知度調査がインターネット調査であることを鑑みても、やはり SNS のプロモーション広告よる理由が大きいと考える旨説明した。

議長は以上をもって本日の議事を終了した旨を述べ、19 時 40 分に閉会した。
以上の決議を明確にするため、この議事録を作成し、議長及び出席理事がこれに記名押印する。

令和 8 年 7 月 2 日
一般社団法人ＧＯＬＤ日本委員会　定時社員総会
議長兼議事録作成者　代表理事　植 木　 純　　㊞

理事　木村　弘　　㊞　　理事　權　 寧博　　㊞

理事　佐藤　晋　　㊞　　理事　佐野 裕子　　㊞

理事　茂松 茂人　　㊞　　理事　西村 正治　　㊞

理事　長谷川 好規　　㊞